

臨海3Rステーション施設紹介

リユースっていいね

臨海3Rステーション3階には衣類・雑貨・本のリユース品コーナーがあります。市民の方からのリユース品の受入・提供を行っていますので、ぜひご利用ください。

前回5月号ではどのような雑貨がリユース品として持ち込みできるのかを紹介しましたが、今回は衣類と本を紹介します。

まずは衣類です。新しい服を買ってクローゼットの整理をするときや、何シーズンも着ていない服があったとき、不用になった衣類をどうしていますか？ 燃えるごみ用袋に入れて、ごみとして捨てていませんか？ 臨海3Rステーションでは夏物・冬物などの季節を問わず、一年中衣類の持ち込みができます。まだ着ることができるけど私には必要ないという衣類、お持ち込み大歓迎です。男性のスーツや洋服もサイズが合わなくなったりしたら、ぜひお持ち込みください。子ども服や着物などもコーナーも設けています。

よくあるお問い合わせの中に、個人名が入っている学校の制服やスーツなどを持ち込みできるかどうかの質問があります。品物に個人名が書いてあっても、持ち込まれた状態のまま提供コーナーに並べています。個人名が入ったものを他の方が使うことに抵抗がある方は、お持ち込みをご遠慮ください。

持ち込みされる時のお願い

- 洗濯をお願いします
- クリーニングに出しているものは、ビニール袋やハンガーを外してください

受付できないもの

- 会社名や団体名が入っているユニフォームなど
- 穴あき、ほつれ、破損、シミ、毛玉があるもの
- 使い込まれているもの

※リユースできないものは3ページの「おしえてかーるちゃん 古着のリサイクル」を参考にして、資源回収にご協力ください。

本は平成以降に発行されたものを受付しています。単行本、文庫本などいろいろな本が持ち込まれます。リユース品として受付できない本や週刊誌などは、屋外の古紙回収ボックスで資源として回収しています。

リユース品の持ち込み受付時間は開館日の10時～15時です。リユース品をたくさんお持ち込みされる方には台車の貸し出しも行っています。お持ち込みいただいたリユース品は、状態などによって受け取りできない場合があります。

より多くの方々に活用していただく場所として、持ち込み規定や提供のルールを守って利用していただきますよう、ご協力よろしくお願いします。詳しくはお問い合わせください。



衣類



着物

お知らせ

郵便はがきの料金変更について

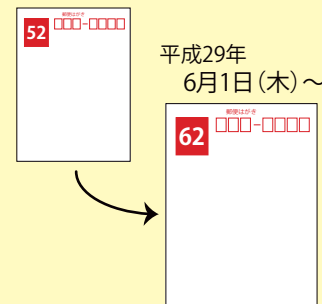
平成29年6月1日(木)から郵便はがきの料金が52円から62円に変更されます。往復はがきで講座の申し込みをされる方は、往復はがき代が124円となります。また、6月に行う下記の3講座は、往復はがきを投函するタイミングによって料金が異なります。料金不足の場合、往復はがきが申込締切日までに臨海3Rステーションに届かない可能性があります。必要料金を確認の上、投函していただきますようお願いいたします。

- 6月18日(日) エコクッキング
- 6月20日(火)・27日(火) 七分丈パンツ作り2日間コース
- 6月21日(水) 包丁研ぎ講座

5月31日(水)までにポストに投函して、5月31日(水)に取集が行われる(消印が押される)場合
→ 往信はがき 52円、返信はがき 62円

5月31日(水)の取集時刻を過ぎてポストに投函する、もしくは6月1日(木)以降に投函する場合
→ 往信はがき 62円、返信はがき 62円

講座はFAXやホームページからも申し込みができます。この機会にぜひご利用ください。



おしえてかーるちゃん



ごみ減量やリサイクルに関する質問などに、かーるちゃんが答えてくれるコーナーです。

破れたり、シミがついてリユース品として使えない衣類はリサイクルできます。福岡市内に4カ所ある回収拠点で集められた古着が、どのようにリサイクルされているか知っていますか？ 古着のリサイクルについておしえてかーるちゃん。



福岡市内に4カ所ある回収拠点で回収された古着は、工場を選別後細かく裁断し、反毛わたにリサイクルされ、車の内装材に生まれ変わっているよ。ここで注意なんだけど、古着の中には反毛わたにリサイクルできない素材があって、革製品、ダウンジャケット、フリース素材のものなどは回収できないんだよ！

臨海3Rステーションで古紙や古布の回収をお願いしている福岡資源さんにも、古着について聞いてみたよ。

古着は福岡資源さんのような古紙問屋から古着選別業者に渡されるんだ。古着選別業者は下記の3業者へ古着を選別して渡しているよ。業者へ渡すのに向いていないものは、ごみとして自治体で処分されているんだって。



- 古着販売業者(貿易商社) → 東南アジア、中東、アフリカなど
- ウエス製造業者 → 印刷会社、整備工場など
- 反毛製造業者 → 自動車断熱材(フェルト)、作業用手袋、カーテン、カーペットなど

リユースできる衣類や雑貨は臨海3Rステーション3階で受付しているけど、リユースできないもので『古着』として回収して欲しい場合は、下の〈古着としてリサイクルできるもの〉に書いてある品物を持って来てね。金具などを外したカーテンやシーツなどの布地も古布として回収できるけど、座布団のように衣類以外で綿が入っているものは回収できないよ。

〈古着としてリサイクルできるもの〉

- 家庭から出る衣料全般
- 着物、帯、かすり
- 帽子(制帽を除く)
- 靴下(左右そろっている方がよいが、片方でも可)
- ハンカチ、スカーフ、ネクタイ
- 下着類
- 皮革衣料品
- カバン、バッグ
- 毛布、タオルケット、シーツ、布団カバー
- カーテン、レースカーテン(事業系を除く)

1階家具展示場前にある回収ボックスに入れてください。



〈古着としてリサイクルできないもの〉

- 泥、油、ペンキなどで汚れたもの
- 敷き布団、掛け布団、座布団、枕
- こたつ布団、こたつ敷
- じゅうたん、カーペット、便座カバー、足ふきマット
- 使い込んだぞうきん、スリッパ
- ペット用に使った毛布、タオル
- ビニール雨がっぱ、傘
- 会社の制服やユニフォーム
- ベッドマット

古着もいろんなところで再利用されているんだね。福岡市内では4カ所の回収拠点以外でも地域集団回収などで古着や古布を集めているよ。回収拠点などの詳しい内容は福岡市環境局のホームページで調べることができるよ。ぜひ近くの回収拠点に古着を持って行って、ごみを減らそうね！